

原田総務副大臣 「熊本地震被災地」及び「東京消防庁」訪問

総務課

1. 熊本地震被災地訪問

平成28年9月21日、原田総務副大臣は、熊本地震により甚大な被害が生じた熊本県西原村、宇土市及び熊本市を訪問し、日置西原村長、元松宇土市長、大西熊本市長及び蒲島熊本県知事等との意見交換を行うとともに、住民の救助活動などにあつた消防職員・団員や全国から応援派遣されている自治体職員への慰労、激励を行いました。

また、熊本地震により倒壊の危険が生じた宇土市役所庁舎の解体現場を視察しました。



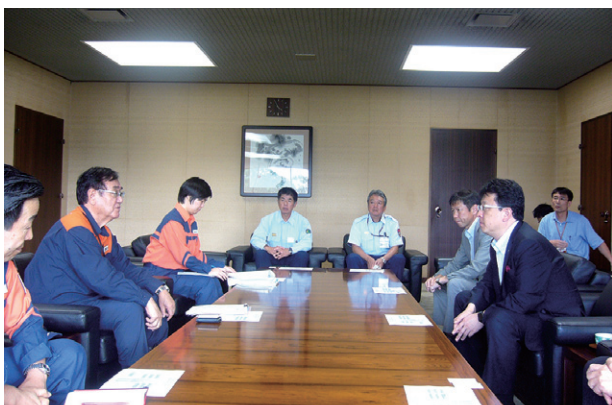
熊本県庁で蒲島知事（左側手前から3番目）と意見交換を行う原田総務副大臣（右側手前）



西原村役場で日置村長（右側手前から2番目）と意見交換を行う原田総務副大臣（左側手前）



熊本市役所で応援職員の激励を行う原田総務副大臣（右側奥2番目）



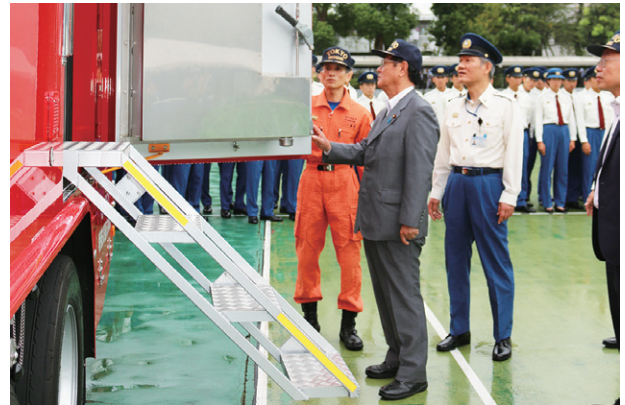
熊本市役所で大西市長（右側手前）と意見交換を行う原田総務副大臣（左側手前から2番目）



宇土市役所庁舎の解体現場で元松市長（左側）から説明を受ける原田総務副大臣（右側）

2. 東京消防庁訪問

平成28年9月16日、原田総務副大臣は、東京消防庁消防学校等を訪問し、消防組織法（昭和22年法律第226号）第50条(国有財産の無償使用)に基づき東京消防庁に配備した「検知型遠隔探査装置」（消防隊員が近づけない災害現場で遠隔操作により放射線・可燃性ガス等を検知）を視察したほか、消防学校の入校学生による訓練や、東日本大震災発生時に福島第一原子力発電所において「緊急消防援助隊」として活動した第三消防方面本部機動部隊の車両及び同部隊による活動訓練などを併せて視察し、消防職員に対する激励を行いました。



東日本大震災時に福島第一原子力発電所で活動した車両を視察する原田総務副大臣(左側から2番目)



「検知型遠隔探査装置」を視察する原田総務副大臣（右側から2番目）



第三消防方面本部機動部隊による活動訓練を視察する原田総務副大臣（右側手前）



入校学生による訓練の説明を受ける原田総務副大臣（左側から3番目）



消防職員に対し激励を行う原田総務副大臣（中央）

問い合わせ先
消防庁総務課
TEL: 03-5253-7521（直通）